

第4学年 道徳科学習指導案

- 1 主題名「偏見をもたず、公正、公平に」 C-13 公正、公平、社会正義
(関連内容項目 B-11 相互理解、寛容)
- 2 教材名「決めつけが人を傷つける？」
- 3 実施時期 3月上旬
- 4 本時の指導
 - (1) ねらい

クラスメイトやお母さんの言ったことについて話し合うことを通して、偏見をもたず誰とでも分け隔てなく公正、公平な態度で接しようとする心情を育てる。

主な学習活動 ○教師の発問・児童の反応	支援及び指導上の留意点
1 「決めつけ」についての考えを共有する。 ○決めつけられて嫌な思いをしたことはありますか？ ・兄弟げんかで、お兄ちゃんが悪いと言われた。 2 動画視聴 ○ シオリの立場になって見ましょう。	・「決めつけ」についてそれぞれのもっているイメージを共有し、教材理解につなげる。 ・「決めつけ」に対する他者の考え方に触れる。 ・自由に意見を出すことができる雰囲気を作る。 ・登場人物を紹介し、見る視点を与えてから視聴するようにする。
3 登場人物それぞれの気持ちを中心に考える。 ○ 動画を見た感想はどうでしたか。 ・ミユがかわいそう。 ○シオリはなぜ悩んでいるのだろう。 ○友だちやお母さんはどんな思いでシオリに話をしたのだろう。 ○決めつけられたらどんな気持ちになるだろう。 ・自分だったら学校に行きたくなくなる。 ◎自分がシオリの立場だったらどうしますか。 ・マユといつも通り過ごす。 ・少し距離をおいてしまう。 ・その他。 個人で考える→ペア、グループで話し合う 4 全体で考えを共有する。 ○ グループで出た考えを教えてください。	・感想を自由に発表させる。 ・見方によって、色々な捉え方があることに気付かせる。 ・シオリの悩む気持ちについて考えを共有する。 ・友だちやお母さんの気持ちを想像して考えられるような発問をする。 ・決めつけられたマユの立場に立ってかんがえられるようにする。 ・自分が同じ立場だった時を想像させ、自分事として考えられるようにする。 ・なぜ、そのような行動をとるのか理由を考えられるように声掛けをする。 ・ペア、グループでの対話を通してより多面的・多角的に考えられるようにする。
5 今日の学習の振り返りをする ○ 今日の学習を振り返って、考えたことを教えてください。 ・悪気はなくても決めつけてしまうと、周りを巻き込んでたくさんの人を傷つけてしまう。 ・勝手に決めつけることはよくないと思った。 ・相手の気持ちを考えることが大切。 ・自分の気持ちも大切にしたい。 ・直接話をする方がいいと思う。納得する。 ・みんなで仲良くいられるようにするにはどうしたらいいか考えていきたい。	・今回の学習を通して、考えたことや新しく気付いたことを振り返らせ、これからの生活につなげられるようにする。 ・誰に対しても、偏見をもたずに接することについて自分との関わりで考えられるようにする。

板書

3/4 決めつける 決めつけが人をきずつける

勝手に思われる
自分が思った通り
自分思ったらそうだ!

自分たち
ある。

けんか
や、でかいのにや、た、だ、い、ー!
テストで、点数悪かったの?

うらやましい
いいな〜

マスコットがない!

友だち

予想だけどき

少しも
信じてない
友だちとして
シオリをたずねると
ひどい。でえる

かなしい思いを
させてない
友だちだから

シオリ

本当は仲よくしたい
仲ましの子と話せない
か、い、そ、う

友達に話さないと
信じてない
けい

心西に
大事

シオリの
I

シオリのものか
な、い、え、たらこまる

シオリのかなしい
顔が見たくない

あのことば聞わ
ないほうが...

お母さん

男の子6「した」て
言、て、る、し、。

相手の気持ちになって考えてみる
大が決めつけるだけじゃみんなが信じてしま
本当にわかってることを言う
自分の言、ち、大、事
お母さん
信じてないかな

マ2